

《共通基礎科目 英語科目》

科目名	英語Ⅲ				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ、山田 正人				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	2年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 英語-1 国際社会に貢献できる人材育成 ○ 英語-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 英語-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

小学校、中学校で活用できる内容、実際に教えるためのPracticeを取り入れた広義のKids Englishを指導の柱の一つとする。アクティブラーニングの方法を使い、リスニング、スピーキング等の総合的なPracticeを行うため、授業への積極的な参加が望まれる。実際の現場で英語での基礎的な英語授業が行えることを目指す。

《テキスト》

毎回、授業でプリントを配布する。授業で使用したプリント教材をもとに試験を実施する。

《参考図書》

その都度、必要に応じて指示する。

《授業の到達目標》

基礎的な英語コミュニケーションがとれるように英問英答の基本文の30問の暗記を義務付ける。「30秒英語スピーチ」に慣れることで、自信を持って英語を使うことができるようになる。ペアワーク、グループワークの方法を経験し、小学生に教えることができるような実践的なスキルを体験する。

《授業時間外学習》

- ・テキストの予習・復習
- ・プレゼンテーションを実践練習するので、講義終了後、なんども準備、リハーサルをして講義に向かうこと。

《成績評価の方法》

授業時の発表等の参加姿勢、提出物の内容（課題をどれだけこなしているか）により総合的に評価する。平常点（毎授業時の課題への取り組み+発表等）50%、提出物（期末テスト含）50%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は、高校での英語教師の経験に基づき構成しています。（注：以下の「授業計画」は、参考までの前年度の授業展開例である。今年度のTeam teaching形式による変更があり得る）

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	授業計画、評価方法、授業内ルールなどの説明	Class rules and requirements
2	①教室英語	①挨拶の英語、指示をする英語、などを暗記し、使えるようにする。
3	②教室英語	②挨拶の英語、教室で使う英語を、暗記し、使えるようにする。
4	Talking Match	①基本的な英文のQ & A 質問と答え方をマスターし、それをもとに長い会話にしていく。（Talking Match）
5	GDFC	②G (General Idea) → D (Detail) → F (Feeling) → C (Conclusion) を使って、1分間スピーチから、少し筒長くしていく。
6	Show and Tell	③Show & Tell
7	①Picture Book	第1回目：グループワーク；英語で書かれた童話や日本昔話などの内容をあらすじをまとめて紹介する。
8	②Picture Book	第2回目：グループワーク；その童話を、グループのメンバーと共に台本を書いて、前で演じる。
9	①Picture Explanation	①配布された絵を見て、そこに写っているものを解釈し、ストーリーを描く。（食べ物から、その国の生活を見る）
10	②Picture Explanation	②配布された絵を見て、そこに写っているものを解釈し、ストーリーを描く。（家具から、その国の生活を見る）
11	③Picture Explanation	①絵本から、その国の子育てを読み解く。
12	④Picture Explanation	②絵本からその国の子育てを読み解く。
13	①Three hints Game	グループワーク：与えられた絵を、3つの文章で説明し、当てる。各班で競い合わせる。
14	②Three hints Game	グループワーク：与えられた絵を、3つの文章で説明し、当てる。各班で競い合わせる。
15	期末試験	1回から14回までに使用した教材を使って試験をします。